

学校教育目標 【自己】 自分と向き合う
 【協調】 仲間とともに協力し 認め合う
 【挑戦】 挑戦し続けて 未来を切り拓く

めざす姿

- ・自尊感情の高まり、自己肯定感の醸成。
- ・基礎基本の定着と学力・体力の向上。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実践。
- ・見通しを持って学習に取り組む児童の育成。
- ・健やかな体と豊かな心を育む学校。

学校経営方針

- ・大切にされる人、もの、ことば、心
- ・安全安心な学校づくり
- ・信頼される学校づくり

茨本市の教育(茨木っ子力「第5次プランで育みたい非認知能力」)

ゆめ力			自分力			つながり力			学び力		
未来に向けて努力できる力			自分と向き合い高める力			他者を思いやりつなげる力			興味関心を広げ意欲的に学ぶ力		
目標設定	挑戦	継続	自尊心	自己抑制	自信	協力	尊敬	交流	興味関心	課題解決	振り返り
夢や目標を持つことが出来る	夢や目標に向けて挑戦することが出来る	あきらめずに最後まで取り組むことができる	自分のことを肯定的にとらえることができる	自分の感情をコントロールできる	自分の考えや判断に自信を持つことができる	他者と協力して取り組むことが出来る	他者の意見を受け入れることができる	自分の考えや気持ちを他者に伝えることができる	様々なことに興味関心を持つことができる	疑問や不思議に感じたことを解決するために行動することができる	学びや経験を新しい考えや行動につなげることが出来る
非認知育成について共有したいポイント											
子どもの日常の中で育む			言語化・意識化を通して育む			能動的に育む					

児童アンケートから「学び力」特に振り返り力に課題があることが認められたことから

研究実践

- ◎研究テーマ 学び力を高める授業の創造
 ～見通しを持って、学習に取り組む児童の育成～
- ◎研究実践
 - ・授業研究
 - ・児童の実態（変容・成長）の把握
 - ・その他の取組（部会）との連動
 - ・学びのプラン
 - ・GIGAスクール構想（タブレットの活用）
 - ・学校運営協議会設立に向けて 他

「信頼される学校」 家庭・地域とともに子どもの成長を支える

- ・業務の見直しや働き方の工夫によって時間を生み出す。そして、ゆとりを持つ。子どもと向き合う。
- ・学校運営協議会設立を見据えた地域との連携を進める。
- ・危機管理能力を高め、安全安心な体制づくりをめざす。